

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学
経営協議会（平成28年度第3回）議事要旨

1. 日 時 平成29年1月26日（木）14:00～15:35
2. 場 所 奈良先端科学技術大学院大学 事務局3階 会議室
3. 出席者 小笠原議長
片岡、横矢、中島、太田、常盤の各学内委員
小山、田中、土井、野間口、宮脇、宮原、矢嶋の各学外委員
欠席者 ヴィーツォレック、樋口の各学外委員
出席監事 西村、野口の各監事
陪席者 石川、奥田の各部長
西山、寒川、林田、井上、尾形、佐橋、樋口、木田の各課長
4. 配付資料
- 資料1 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学経営協議会（平成28年度第2回）議事要旨（案）
- 資料2 第3期中期目標・中期計画期間における業務達成基準を適用する事業について（案）
- 資料3 学生宿舎整備の計画変更について
- 資料4 本学の主な動き（平成28年11月～平成29年1月）
- 資料5 平成27年度に係る業務の実績に関する評価の結果について（通知）
- 資料6 第2期中期目標期間における本学の業務の実績に関する評価結果について
- 資料7 平成28年度外部資金の受入れについて
- 資料8-1 平成29年度年度計画（原案）について
- 資料8-2 平成29年度年度計画（原案）について
- 参考資料 奈良先端大の概要と特色
- 机上資料 新聞記事（奈良先端大 東京フォーラム2016）
- 意見交換資料 数値目標を掲げる本学の各種事業等の計画・指標等について

5. 議 事

（前回議事要旨の確認）

資料1の前回（平成28年度第2回）の議事要旨（案）について、原案どおり承認した。

（審議事項）

（1）第3期中期目標・中期計画期間における業務達成基準を適用する事業について

中島委員から、資料2に基づき、第3期中期目標・中期計画期間における業務達成基準を適用する事業について説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

（2）学生宿舎整備の計画変更について

中島委員から、資料3に基づき、学生宿舎整備計画の計画変更について説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

(報告事項)

(1) 本学の主な動きについて(平成28年11月～平成29年1月)

議長から、資料4に基づき、平成28年11月から平成29年1月までの本学の活動状況等について、報告があった。

(2) 平成29年度予算内示等について

中島委員から、資料5に基づき、平成29年度の本学の予算内示及び文部科学省関係予算の概要について、報告があった。

(主な意見等は、次のとおり)

- ・大学で取り組む施策の評価指標は、大学本来の目的に沿ったものであるか考えたほうが良いのではないかと。

(3) 平成29年度、平成30年度及び平成31年度会計監査人候補者の選定結果について

中島委員から、資料6に基づき、平成29年度、平成30年度及び平成31年度会計監査人候補者の選定結果について、報告があった。

(4) 平成28年度外部資金の受入れについて

横矢委員から、資料7に基づき、平成28年度外部資金の受入れについて、報告があった。

(主な意見等は、次のとおり)

- ・今後、企業等からの外部資金獲得を考えるうえで、寄附講座としての受入れだけでなく、共同研究講座として受け入れる体制についても検討した方が良いのではないかと。

(その他)

(1) 平成29年度年度計画(原案)について

横矢委員から、資料8-1～2に基づき、平成29年度年度計画(原案)の内容確認と意見照会があった。

(情報交換・意見交換)

議長から、机上資料に基づき、数値目標を掲げる本学の各種事業等の計画・指標等について意見交換を行った。

(主な意見等は、次のとおり)

- ・他大学でも掲げている指標で高い数値目標を立てたととしても、大学の特徴を出すことは難しいだろう。他大学が掲げていない新規性のある挑戦的な指標を設定すると奈良先端大としての特徴を出しやすくなるのではないかと。
- ・国際論文や国際学会発表だけでなく、国際的な学会の主催やセッションの座長などの経験についても、研究活動を活性化するための重要な要素であるので、これらについても評価指標として掲げることを検討してもよいのではないかと。

以上